

皆さまと株式会社アクロスをつなぐコミュニケーションマガジン「ACROSS LETTER 第17号」をお届けします。

新年度が始まりましたが、突如発生した新型コロナウイルスに世界中が震えています。対策を十分にしながら、気を緩めることなく前に向かってまいります。次号は夏(7月)の予定です。



最近のアクロス事情

～Next Innovation 次なる挑戦～ 株式会社アクロス 創業20周年を迎えて

令和2年2月27日(木)にリーガロイヤルホテル・桂の間にて、株式会社アクロス創業20周年記念パーティ「～Next Innovation 次なる挑戦～」を開催させて頂きました。

日頃お世話になっております取引会社の方々や社員を含む総勢、96名の方々に出席して頂きました。

今回の創業20周年記念パーティのサブタイトルは、「～Next Innovation 次なる挑戦～」。アクロスの第二世代(40代)、第三世代(20代～30代)が今後活躍してさらに皆さまのお役に立つ為

とアクロス創業20周年記念パーティ「Next Innovation 次なる挑戦」



に、社内組織の変更と、東京事務所や岡山事務所を昨年設立したことから、次なる挑戦を行っていく節目であることを宣言させていただきました。

下門代表取締役の挨拶は、この20年を振り返り、社外の方々や社員への感謝と共に次世代の社員への期待を述べ、それを受け、松本副社長は、今後のアクロスでは、営業部次長の石川、設計部課長の横井、監理部統括部長の北平のこの3名が今後のアクロスの中心になって仕事を行っていくことを宣言しました。

また、下門代表取締役と第三世代の4名によるトークも行いました。営業・設計部より下門雅士、小谷剛、酒井勝平の3名、監理部より中井秀典が対談し、それぞれの夢や社長に対して質問を行う場を持ちました。

特に皆様から好評だったのが、監理部の中井秀典の夢。より会社も発展し、自らも経済的に豊かになりたいという夢を語り、今後の野望としては、(株)アクロスの株を購入したいということでしたが、下門代表取締役から「主旨は解るが、当社の株を売り渡すのは、まだ早い!」と一蹴され、会場が盛り上がりました。



会社アクロス創業20周年記念パーティ「～Next Innovation 次なる挑戦～」



今回の創業20周年パーティを行ったことで、今後のアクロスの社内体制のお披露目や社員の紹介、会社の雰囲気を出席者の皆様にご覧頂くことが出来たと思います。

又、出席者の皆様から「30周年も期待していますよ!」とお言葉を頂き、また今後とも、皆様と一緒に有意義な仕事をさせて頂こうと、社員一同、気分を新たにさせて頂きました。

社員一同、これからも全力で取り組んで参りますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。
(文・下門雅士)



最近の大規模修繕工事情

新型コロナウイルスの感染予防対策を実施

世界で新型コロナウイルスの感染が拡大し、国内においてもさまざまな感染防止対策が取られています。

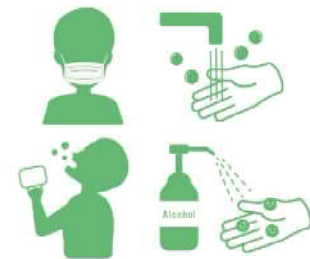
感染予防策としては、まず手洗いやうがいの徹底、マスクの着用、アルコール消毒、会議やイベント、出張などの延期や中止、時差出勤やテレワークなどが行われています。中には、特別有給を付加したり、育児・介護特別休暇の措置をとるところもあります。

そういった現況を踏まえ、一般社団法人マンション管理業組合は令和2年2月27日に「マンション管理会社の感染症等流行時対応ガイドライン」を策定しました。ガイドラインでは、居住者の安全確保のために、場合によっては集会等を延期、中止することも止むを得ないことをアドバイスする必要があると書かれています。マンションでの感染拡大防止においては、情報提供をはじめとしてマンション管理会社の役割は非常に大きなものがありますが、いかなる場合でも居住者の安全を確保することを最優先として業務を行うことが望まれます。

アクロスにおいても、毎朝体温測定を徹底し、37度5分以上の社員は出勤停止。手洗いやうがいの励行。定期的に事務所の換気。咳エチケットの実践などを行っております。(文・金本里好)

(マンション管理会社の感染症等流行時対応ガイドライン)

http://www.kanrikyo.or.jp/report/pdf/gyoumu/virus_20200227.pdf



あとがき

創業20周年を機に資本金を増資しました。また、岡山事務所を4月から移転し、さらに充実した活動を展開してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。今号から、記事の担当者名を表示いたしました。ご意見・感想などあれば何でもお寄せください。

ACROSS LETTER発行人 下門・石川・横井・金本 info@across21c.co.jp

